



喜多方市

【教育目標】健康で自らを育てる 心豊かな児童の育成

令和4年度
学校だより
第23号

豊かっ子

喜多方市立豊川小学校
令和5年2月21日（火）
発行責任者
校長 佐々木 豊

◎（心も体も）つよい子 ◎（自然と友達に）やさしい子 ◎（真剣に）まなぶ子

校内なわとび記録会 ～ あきらめないで挑戦する姿が見られました ～

校内なわとび記録会を、1・2年、3・4年
が2月15日（水）に、5・6年が2月16日
（木）に行いました。

記録会は、「全員種目」と「選択種目」に分
けて実施しました。「全員種目」は全校生全員
が、前跳びや後ろ跳びを1分30秒間に合計で
何回跳べるかに挑戦しました。「選択種目」は、かけあし跳びやあや跳び、交差跳び、二重跳
び、はやぶさ（あや二重跳び）などの中から自分が跳びたい技を1～2つ選び、連続で何回跳
べるかに挑戦しました。



1・2年生の回数は6年生が数えてくれました。

学校スローガン「あきらめないで挑戦しよう 夢がいっぱい 豊かっ子」の言葉通り、最後ま
であきらめないで挑戦する姿がたくさん見られました。多くの子が自己ベストを更新できまし
た。子ども達の「本気の姿」を見て、たくましさを感じ、大変うれしく思いました。

体を鍛えるため、なわとびは今後も継続して取り組みます。3月中旬まで朝のなわとびとし
て「長なわ」を各クラスで行う予定です。

校内なわとびランキング

男子	前跳び（1分30秒間の合計）		後ろ跳び（1分30秒間の合計）		二重跳び（連続回数）	
1位	301回	4年 結城 豊湧	246回	6年 佐藤 龍聖	102回	4年 立川 薫
2位	276回	5年 中川 航佑	233回	5年 麻生 温大	84回	5年 佐原 聖弥
3位	270回	6年 佐藤 龍聖	215回	3年 渡部 成	78回	6年 佐藤 龍聖
4位	241回	3年 渡部 成	210回	6年 樫山 悠希	76回	5年 麻生 温大
5位	240回	6年 樫山 悠希	206回	5年 中川 航佑	72回	4年 結城 豊湧
女子	前跳び（1分30秒間の合計）		後ろ跳び（1分30秒間の合計）		二重跳び（連続回数）	
1位	310回	6年 渡邊 月渚	251回	4年 雪 叶心愛	86回	6年 渡邊 月渚
2位	303回	6年 長谷川心優	238回	6年 長谷川心優	62回	4年 雪 叶心愛
3位	246回	4年 吉川みこ乃	236回	6年 渡邊 月渚	45回	6年 神林 麗向
4位	245回	6年 雪 舞依夢	215回	4年 大塚 結愛		6年 雪 舞依夢
5位	244回	4年 雪 叶心愛		4年 吉川みこ乃	37回	6年 五十嵐千姫

お知らせ 3月6日（月）9：30～10：10に行う**鼓笛移杖式**を**6年保護者限定**で参観して
いただくことにしました（6年生にとって最後の鼓笛であるため）。詳しくは昨日配付しました「学年末
授業参観及び保護者懇談会のお知らせ」をご覧ください。

小中学校統廃合についての懇談会が開催されました（PTA主催）

2月14日（火）午後6時30分から豊川公民館で小中学校の統廃合についての懇談会が行われました。豊川小PTAの主催で、PTA会員と新入生保護者を対象に開催しました。

会では、まず風間PTA会長から、1月30日に喜多方プラザで行われたPTA役員と学校運営協議会委員（コミュニティ・スクール委員）対象の意見交換会の内容紹介がありました。

1月30日の意見交換会での配付資料をもとに、

- ・ 豊川小の今後の児童数の見通し
- ・ 児童数が少なることのデメリット
- ・ 適正規模適正配置の基本的な考え方と実施方法
- ・ 配慮すべき事項への対応
- ・ 地域別計画案（二小、慶徳小、豊川小）
- ・ 地区別の主な意見（7・8月の保護者説明会）



などの説明がありました。風間PTA会長の考えを整理したプリントもあわせて説明していただきました。その後の懇談では、

- ・ 慶徳小と二小が統合するのであれば、豊川小も一緒に統合した方がよいのではないか。
- ・ 複式になるほど少人数では困るが、15人～20人ならむしろ教育を行うによい人数。
- ・ 統合後の通学が心配。「4km・60分までは徒歩通学」は1年生にとっては大変。特に1人で帰る下校が心配。今でさえ歩道が狭く道路が危険な個所がある。
- ・ 児童や卒業生（中高生）の意見も聞いてみてはどうか。
- ・ 統合後の児童館はどうなるのか心配。二小そばの児童館に希望者全員が入れるのか。各地区の児童館へとなった場合、二小からどうやって行くのか。
- ・ スクールバスが可能ならば、乗り場はどこになるのか。1台のバスで循環だと時間がかかるのではないか。路線バスを復興してはどうか。AIオンデマンドバスはどうか。
- ・ 高郷のように「反対の会」ができると、反対の意見だけで進んでしまう恐れがある。

などの意見が出されました。

今後の課題としては「豊川町としてどう意見をまとめるか」「意見をどう市に伝えるか」が確認されました。たくさんの方から統合についての意見がどんどん出されればと思います。

ちょっといい話

豊川小の1年生はあいさつが上手です。1年教室廊下から職員室廊下が見えるので、私の姿を見かけると、20m先からあいさつの声をかけてくれます。



1年生の中でも特にあいさつが上手なのがH君です。私がトイレに入っていることに気づく※と、わざわざトイレの戸を開けて「おはようございます」と大きな声であいさつをしてくれます。私も用を足しながらあいさつを返しています（ちょっと恥ずかしいけど）。

トイレの戸を開けてまであいさつをしてくれる「あいさつが好きな子ども」が育っていることを、とてもうれしく思っています。 ※ トイレ廊下に脱いだ上履きで誰がトイレにいるかわかる。